

令和 6 年度 町民の幸福感に関するアンケート調査 自由記述一覧

令和 6 年度に実施した「町民の幸福感に関するアンケート調査」での自由記述について年齢区分に分けて一覧にしました。

アンケートでは「あなたの幸せにとって重要なこと（必要なこと）はなんですか？自由に記入してください。」と質問しています。

年齢 1 15 歳～17 歳

- ・皆が安心して暮らせる町になることや学業をもっと学べる場所があること。
- ・幸せになるために必要な条件・環境と、幸せになろうと思う本人の意思。
- ・おいしいご飯を食べられて、自分のしたいことを計画的にできることが必要。
- ・食材だけは飯豊町で買い物出来る環境が整ってること。自然が綺麗で工場とかで汚染されないこと。犯罪が起きなくて安心して暮らせること。
- ・推し、旅行、健康、家族仲良し。

年齢 2 18 歳・19 歳

- ・生活に十分な収入があること。家族の健康。
- ・手厚い教育体制。
- ・金があることでなんでもできるし、自分の幸せが満たせるから。また、住んでいる町の環境や雰囲気がいいことで幸せになると思う。

年齢 3 20～24 歳

- ・安定した暮らし。お金で不安になることなく、日々の生活を送ること。
- ・やりたいことができる。
- ・お金
- ・健康で、自分のやりたい仕事をやること。
- ・安定した生活。
- ・自分の地元がずっと変わらないでいること。

年齢 4 25～29 歳

- ・収入の安定・交通の利便性（高齢者のため）・若年層の定住率の底上げ（賃貸物件の増設）・商店街の増設。
- ・お金に不安がないこと。困りごとに対して、町や県からの補助があること。子育てなど、当たり前が大変なことへ手助けしてもらえること。
- ・充分に生活していける収入の仕事があること。家族、子供たちが健康的な食生活が送れて、家族で楽しめる時間や場所があり、穏やかな気持ちで暮らしていければ幸せです。
- ・心・体が健康であること。

- ・経済的にも精神的にも自立すること。

年齢5 30歳～34歳

- ・お金と時間を無駄に使わない。
- ・子供（家族）の幸せ。
- ・大切な人達がいること。
- ・自分や家族・友人など周囲の方々が健康で過ごして、自分のやりたいことができること。

年齢6 35歳～39歳

- ・小型でもいいので、スーパーがあれば、とても便利になると思います。今後、人口減少は避けられないと思うので、企業誘致などを積極的に行って、人の流れをつくっていくしかないと思います。10年後、村になっていないことを願っています。
- ・健康、家族、職場環境が良好であること。
- ・お金
- ・清潔にできて、おいしくご飯が食べられて、ぐっすり眠れること。相談やちょっとした愚痴をこぼせるような友人や仲間がいること。お互い様の精神で助け合える雰囲気。感謝の気持ち。
- ・1週間分の買い物ができるスーパーがほしいです。前町長はセルカを推しているようですがセルカやコンビニでは出来ません。今はないので長井や南陽にいき、子供と遊んでご飯を食べて買い物をしています。年をとって車が乗れなくなったら飯豊町では暮らせないですね…改善お願い致します。
- ・お金と健康。
- ・お金、自由な時間、車、友人との飲み会、健康。
- ・家族が心身ともに健康である事です。
- ・安定した収入、減税。
- ・健康で安全安心な生活が送れること。

年齢7 40歳～44歳

- ・子どもが一人で動ける、生きていける、働ける環境があること。子どもの心配、不安がなくなること。
- ・心身共に健康で休みながら楽しく過ごすことができること。
- ・農業を若者に継承する事。
- ・干渉されることなく、自分らしい生活を心おきなく過ごせる事。
- ・私の幸せはみんなが笑顔でいる事です。自然豊かや田園風景を売りにするのはいいけど変わらず何もしないのは手抜き事業だと思います。今の時代金がなくても出来る事はあるはずです。みんなが集まり幸せな笑顔が集まる町にして頂きたい。飯豊町めしのゆたかなまち。名は体を表すと言いますから。そんな町作りを考えてみては。ありきたりな意見だと思います。いろんな意見があれば町も変わると思います。
- ・健康でお金の心配なく暮らせることが一番大切に思います。その上で子育てしやすいこと、文化

的な生活ができることも大切に感じます。図書館や学習スペースの確保など近隣の長井市、川西町、白鷹町などのようにあれば日々の生活はよりよいものになると感じます。子育てをしていて高校がない町であることへの不安は年々大きくなります。通学手段は限られ、長時間の移動を毎日強いられることもあり、金銭的にも体力的にも負担が大きいと感じます。通学時間が長いほどうつ症状がでるリスクがあがる研究結果もあるようです。他の市町での高校生の活躍を目にすることも増え飯豊町にも高校、高専などを誘致することも安心して幸せに長く暮らすために必要なことと感じます。

- ・障がい者に優しいまちづくり。押し付けが未だある、強制的な祭の参加。伝統も大事だと思いますが、中には祭が苦手な方がいることも配慮してほしい。祭を抜けたかわりに、お祭りの代金請求するものも。話で聞きます。お祭りは好きな方でやってほしいです。仕事上シフトで組まれているものにとっては苦痛です。
- ・親から孫までの家族が同じ家で協力しあい、温かく、楽しく暮らせること。
- ・笑顔でいられること。
- ・子供が元気で楽しく明るく安全に毎日日常生活を送る事です。
- ・健康で働ける事。

年齢8 45歳～49歳

- ・家族や仲間と一緒に、豊かな自然の中で、ゆったりとした時間が持てること。
- ・健康で安全に生活できること。
- ・自分の子供が健康で心身共に活力ある生活が送れること。それと同様に夫や自分もそうであることが幸せにとって重要だと考えます。また、収入が安定していて、経済的に計画や見通しのつくゆとりがあることも大切だと考えます。家族や近所の方々とコミュニケーションが多く持てることも大切だと思います。
- ・やりたい仕事ができる職場が見つかること。
- ・大切だと思える人、物、事があること。
- ・家族が健康であること。
- ・自分を認めてくれる居場所があること。
- ・気楽に学べる場があること。
- ・適切な距離が保てること
- ・皆んなが健康で平和に暮らせる事。
- ・働く場所があり医療機関があり衣食住に必要な買い物ができる場所があること。町内での春夏秋冬のイベントがあること。
- ・自分と家族が健康で日常の生活に不安や不満なく過ごせること。
- ・家族みんなが健康で心から安心安全楽しみなながら暮らせること。

年齢9 50歳～54歳

- ・小学生の子がいるので、学校との関係。主人の仕事と村での役割。人間関係です。あと、家族の健康、安定した収入です。

- ・老後を安心して暮らせるためのお金。
- ・自分が子育てしていた時と今との変化なしです。おむつもミルクも飯豊町では売っていない。ツルハもコメリも商品券が使えない。意味がない。
- ・勤続 20 年でも賃上げなしです。物価ばかり上がっているのに。こんな田舎、飯豊町でも物価は上がっています。この先、年金で食べていけるはずがない。店も遠い、足もないお年寄り、大変でしょう。
- ・買い物は、長井まで行きます。セルカは高い！！
- ・地区、部落行事が多すぎる。参加しないとイヤミを言われ、生活しづらい。もっと、自由に普通に生活したいです。生きづらいです。
- ・何も変わらない飯豊町、何も期待していませんでした。しかし、町長が変わったのだから、期待しています。変えてください。住み良い飯豊町に変えてください。
- ・町民が安心して食べられる自然農法（化学肥料、農薬使用しない）の米、野菜を完全栽培されていること。全町民の消費量分。次世代に安心できる種を残す。（土壌、水の汚染もなくなる）
- ・安心、安全、健康、笑顔で過ごせる毎日。特別じゃなくていい、平和、平穏が一番。
- ・子どもの成長と幸せを願います。
- ・自分を含め家族が健康で、生きがいを持ちながら、十分な収入が得られる事。
- ・心身ともに健康で自立した生活ができること。充実した生活が送れる収入があること。
- ・健康で家族と共に自立した生活を送ること。
- ・家族の健康、事故や災害がない事。日々の何気ない会話や、笑う事。
- ・笑顔
- ・健康で過ごすことが必要です。
- ・子供の幸せ。
- ・環境整備と災害時の町対応。
- ・子供達が飯豊町を離れ高校大学へ進学し割の良い仕事に就いてそれぞれの家庭を築いてくれること。

年齢 10 55 歳～59 歳

- ・個人の負担のない生活。（部落活動ほか）（一人一人の負担をなくす）
- ・住む場所と仕事があり、健康で日々の生活が出来ていることが、幸せなことだと思っています。都会とは違った豊かな自然環境の中、シンプルで静かな生活が出来ること。また、（冬は雪で苦労することもあります）四季の移ろいを実感できるのも、雪国の飯豊町ならではの、幸せなことだと思います。
- ・高齢者の居場所（サロン）が週 1 回程度では少なすぎると思います。子供が町内に新築する予定でしたが、子育て、教育を考えて、あきらめ、町外へ行きました。近年の異常な猛暑時の子供たちの遊び場（屋内）は、必要だと思う。子育て支援センターは、冷房があまり効いていなく、屋外のような汗だくなり熱中症が心配です。
- ・幸福感は、相対評価で他者と比べてしまうと思います。残念ながら、その時々状況でも変化してしまいます。行政が、個々人を救うスタンスということを常に表明してくれるだけで、安心、

幸福につながることも多いと思います。町だけでは解決できない問題山積だとは思いますが、情報発信し続けていただきたいと思います。

- ・健康
- ・家族、親、兄弟、みんな心身とも健康に過ごせていること。身近な方（近所、職場）と仲良く楽しくできること。
- ・家族が毎日笑顔で暮らせること。そのためには、安定した収入があり、健康な暮らしができる環境が整っていないといけないと思う。現在の状況で、老後を飯豊町で暮らしていくには、不安が多い。安心して年を取っていけると感じられるようになることが私の幸せにとって重要なことだと思う。
- ・冬、安心して車の運転ができること。除雪の心配をする必要がないこと
- ・仕事
- ・健康で働けること。
- ・健康であること。
- ・買い物をもっと便利だといい。雪災に対しての補助（雪下ろし等）が、もっと充実しているといい。
- ・冬の除雪が心配なく過ごせる。買い物などの生活環境が整っている。（車のない人でも）車がなくても、交通の便が良いこと。
- ・都会にない幸せと田舎にない幸せをバランスよく得て暮らすこと。
- ・健康維持
- ・健康でいられること。次の仕事が確保できていること。資金繰りが順調なこと。後継者にスムーズに承継できること。家族が楽しく暮らせること。
- ・地域住民が仲よくすること。すべてにおいて困ったときは相談できる体制があること。”
- ・無病息災、家内安全。独りになったとしても、健康で日常生活が継続できること。

年齢 11 60 歳～64 歳

- ・生まれ育った故郷（町（嫁ぎ先）、市（実家））に愛着を持ち、多少不便な所でも、笑いのある生活が続けられることが大切で、そのためには、新鮮な食材で毎日健康な食生活を、家族全員で送ることが一番の幸せだと考えています。
- ・孫の送り迎えが大変ですが、体を動かしていることが、幸せにつながるのかなと思っています。
- ・自宅周囲の道路が、県道であるにもかかわらず、住民の希望が全く聞き入れてもらえず（県に）、狭すぎて毎日危険を感じている。早急に整備してほしい。安心して暮らせるよう、お願いしたい。大型車は、猛スピードで走行して、身の危険を感じる毎日である。
- ・平和で災害がなく、健康で穏やかに生活できること。
- ・今を生きていることと、身近な人と話をしたり、メールをしたり、楽しむこと。
- ・必要最小限の生活費が必要です。
- ・生活環境が良く、安心安全な暮らしと、心地よい飯豊町であること。
- ・家族が健康であること。生活できる収入があること。近くに医療機関があり、だんだん一人で住む人が多くなってくるので、子供を頼らずに買い物や、なるべく自分らしく生活できるように、

老後の心配が少なくなるように、雪も多いのでサポートしてほしいです。

- ・いつまでも健康で元気で生活ができること。
- ・家族が皆、健康であること。
- ・健康で文化的な生活をする事。
- ・家族、自分自身が健康で楽しく暮らせる事。地域との関わりがあり、社会参加できる事。
- ・健康で安心して暮らせること。医者への通院、買い物も自由に行けること。近所にお茶飲み仲間がいること。冬の除雪を気軽に頼めること。野生動物の被害がないこと
- ・好きなことをして安心に暮らせること。
- ・笑顔で過ごせること。
- ・安全で安心の災害のない町。
- ・家族の健康
- ・健康であること。心配が少ないこと。好きなことが出来ること。生き甲斐を持って生活できること。全体的に安定していること。
- ・家族が皆健康であり仕事ができること。
- ・将来の不安がなく暮らせること。
- ・自分の周囲の人も幸せであること。
- ・健康であること、経済的に余裕があること、親子の交流があること。
- ・健康で、生活できること。

年齢 12 65 歳～69 歳

- ・健康であること。生活に見合った収入があること。家族との生活。
- ・子供の出生があまりにも少ない。
- ・今は車を運転して買い物に行けますが、しかし、長井や川西に行かないと食材が手に入りません。医者も近くにないので、長井に行ってますが、車が運転できなくなったとき、どうなるのか今から不安です。
- ・私は、今で十分ですが、この先、10年、20年後、空き家問題、相続人のない土地など、町で何とかなるのか？
- ・高齢になっても、食料品や通院などの交通機関、雪の始末など、心配がないこと。運転免許返納後、自分の利用したい時間に送迎してほしい。こんなに生活が苦しいのに、百歳の100万を元気な時に、安心して暮らせるように税金を使って欲しい。
- ・道路の整備と除雪
- ・仕事・家計。健康・福祉
- ・家庭円満、家族がいること。生活に困らないこと。(金銭面等)
- ・核家族が多くなっている世の中、飯豊町は冬になると雪害の心配が、私は一番です。雪に心配なく、高齢者が、この町で安心して暮らせるようにと思います。
- ・健康第一、お金第二、楽しみ第三、自由第四
- ・健康で、安心、安全でいられること。子どもの声が、多く聞かれる場所、環境が必要。高齢化(一人暮らし等)が、ここ急に増えだし、町にも元気がなくなり、寂しく悲しい。人口が著しく

減少するのは不安。

- ・主人と私の健康。
- ・心身健康で、いつまでも配偶者と暮らせること。
- ・家族の健康。
- ・健康で当たり前の生活ができること。自身だけでなく、皆が平和で過ごせること。
- ・物価の値上げで、金銭面で非常に苦しんでいます。家計が成り立ちません。せめて、食料品の消費税をなくしていただきたいです。このことが、何より望んでいる。是非、早急にしていただきたいです。実現すれば幸せです。
- ・健康でガーデニング、手芸など趣味に没頭出来、価値観が同じ友と屈託のない会話を楽しめること。
- ・健康でいられること
- ・幸福感は、個人個人、感じ方、思いが違うから、一言では言えない。身体、経済、感性から感じられるようになる事柄が、必要だと思う。
- ・余裕のある預貯金。余裕のもてる時間。健康で過ごせるための情報など
- ・老後、夫婦で同じ趣味を持って、笑って生活できること。身近に気軽に利用できる施設や場所があるといい。
- ・家族
- ・家族のコミュニケーション。今後の生活への安心と健康。
- ・年金の up
- ・災害（樫台沢排水路クランク問題）が無く、いつまでも健康でいられること。
- ・健康に暮らすことができ、生活に必要な収入が十分にあること。
- ・経済的な安定と、健康的な生活。
- ・自分が今何か役に立っているのか、いつも不安でした。これからは、また、新たな目標を持って、心の元気を取り戻す事が大事だと思います。
- ・家族で何でも話しが出来る事。
- ・孫の成長
- ・家族みんな元気に楽しく暮らせる事。出来れば子ども達、孫達と皆で飯豊で暮らしたい。

年齢 13 70 歳～74 歳

- ・健康で暮らせること。
- ・家族全員が健康で収入があって、なごやかな生活。
- ・健康であること。
- ・五体満足で健康で、仕事、家族、生きがい、収入などが、ある程度満足できるレベルにあることだと思うが、これは、自身のみならず、家族や地域の人々が同様のレベルにあることが、自身の幸せにつながる。そして、選択の幅があることが大切。
- ・夫婦共に健康なこと。平凡な生活が一番の幸せ。
- ・交通の便が良く、買い物ができる店が近くにあること。
- ・健康で毎日過ごせること。

- ・健康。円満な家庭。ある程度の収入。人と人とのふれあい
- ・健康であること。
- ・後期高齢者となった今、健康だけ！
- ・いつまでも皆で元気で楽しく暮らせること。
- ・家族が健康でいること。
- ・健康で悩み事のないこと。
- ・ある程度の健康を維持し、仕事（軽作業）を続けること・将来的には、介護が必要となるので施設の利用がいつでもできるようになってもらいたい。
- ・健康
- ・健康であること。一人でできることが、多い。苦痛がないこと。交通、除雪、生活に不安がない。高齢者が幸せに暮らせる町ではない。
- ・今は健康ですが、5年後はわからない。一人暮らしになったら心配です。
- ・健康で不平不満がないこと。
- ・生活に余裕があればいいです。
- ・1. 家族全員が健康であること。2. 生活環境（水、空気）が良い。今現在住んでいるところは、眺山牧場、堆肥センターからの臭いで不快な思いをしている。3. 地域にやりがいのある仕事や役割があること。
- ・毎日生活していく中で、不満がなく、心安らぐとき。イライラする時が多いと、幸せとは思えない。
- ・健康で日常生活を送るうえでなんでも一人でできること（買い物、医者等）私は高齢者なので、健康福祉の方と暮らし安全安心の方を、もっと充実してもらいたいです。また、この冬のように大雪だと、除雪、屋根の雪下ろし等、雪の心配があるので・・・。暮らすことができなくなるかも？
- ・健康で、お互いを理解しあい、何事もなく明るい毎日を過ごしたいです。
- ・隣近所の人と気軽に会話し、互いに助け合って暮らせること。
- ・健康な体で生き生きと毎日が過ごせること。
- ・心身ともに健康で元気に生活できて、人に迷惑をかけないこと。誰かの役に立てるように努力すること。何でも一人でできて、寝たきりにならないこと。
- ・今は車の運転ができますが、これから先、年とともに身体が思うように動かなくなると運転ができなくなると大変です。
- ・今の時代、色々な物が物価高なので、生活が苦しいので、幸せとは感じない。
- ・激動の昭和を生き抜いてきたので、今があると思う。農業畜産の仕事に希望をもって生きてきて、良き人生であった。良く友人、素晴らしい先人に恵まれたことに感謝している。
- ・私にとっての幸せは家族の健康と自身が健康で働くことができること。それと家庭円満。
- ・健康であること。仕事ができること。人と人とのつながりがあること。
- ・健康（寿命）第一で長生きしたい。1日、1日、充実した日々を過ごすこと。
- ・健康で明るく笑顔で過ごせること。
- ・健康で豊かな生活が出来て近隣の人仲良く暮らせる事。

年齢 14 75 歳～79 歳

- ・医療機関や買い物に自分の意志で行かなければならない時に行けること。（自分で運転できるため）また、友達や身内と自由にお茶をし、話ができること。これが運転が出来なくなった時、公共交通が整備されていないので、全て出来なくなる。
- ・健康であり、収入のバランスを考え生活できること。
- ・隣近所との付き合い。自分の若い時と違って、今は隣の人が何をしているかわからない。もう少し親しくなれたらなあと思う。
- ・健康であること。
- ・冬季除雪。
- ・健康で自由に楽しく暮らせたらいいなあ一と考えてます。
- ・健康でいられること。買い物など、自分の足で行かれること。
- ・私はこの町が好きです。（冬（雪）は嫌いです。）子供にも高齢者にも比較的優しい町だと思います。年を重ねるとできなくなることが増え、運転ができなくなったら、雪片付けができなくなったら、ひとり老後になったらなど、不安になりますが、その時は、よろしくお願いします。ささやかな私の幸せは、自分で採った野菜を食べ、「健康」で「自分のことは自分です」ことだと思っています。
- ・健康で、自分の身の回りができること。
- ・SDG s で誰一人取り残さない社会、幸福感を感じられる社会とかで、具体的にどういう取り組みをするのか見えてこない。何をどうするのか、示してほしい。SDG s と言ってから久しいが、見えない町としては、16年にわたり町民ファーストの政策をしなかったことで、インフラ整備やら、生活弱者への手当などが遅れている幸福感が少ない。まず、一人暮らし国民年金生活者へ救済を考えろ。
- ・家庭円満で、皆、健康でいること。一人ひとり、皆、手伝って分担すること。後は、交通が便利であることを望みますが、これから、皆、力を合わせて考えていきたいです。
- ・心や体の健康
- ・私は78才です。自分では、いつまでも健康でありたいと思いますが？中津川には生活用品、食品を求める所がありません。車のない人、老人世帯は大変です。町でも少し考えてください。
- ・健康であることです。
- ・健康体を保つこと。
- ・健康に暮らせる事・二人とも高齢のため、今後の暮らしが不安です。年金生活での食生活の中で、物価高！町政、県政（長）に子がありますが、高齢の文字がないのが、今は不満です。
- ・健康で三度の食事ができれば。
- ・元気で長生き。年を重ねて行動が自由にできること。
- ・今の自分は、子供たちや周辺の人たちにできるだけ迷惑をかけないで一日一日生活していくことです。
- ・平凡に普通に暮らせること。
- ・私は今までいろいろあったが、幸福感は総合的に見て7位かと思います。しかし、後期高齢者に

なり、体力も落ちている2人暮らしがあると思いますが、地域に子供の声が聞こえない、姿が見えないのは、とても寂しく感じています。元気が出るように2人でにぎやかなところに出かけるようにしています。今できていることに感謝しながら、いつまで元気にしていただけるのかと不安を胸に。1番の不安は、除雪できなくなる、次に車を運転できなくなることです。

- ・健康維持
- ・親切する、悪口を言わない、こまっているときは助ける。
- ・自身が健康で自分のことができて家族に迷惑をかけない生活でありたいと思います。
- ・生涯現役で介護のお世話にならないよう努力したいです。60才位で隠居生活は早いと思われま
す。子育てで子供は3才まで母親がしっかりしつけができる環境を整えていただけたらうれしい
と思います。
- ・夫婦ともに健康で、金銭の心配もなく、息子夫婦が継いでくれたら最高だ。
- ・春夏秋冬穏やかに過せること。

年齢 15 80 歳以上

- ・高齢者にとって飯豊町は、日々の生活に楽しみがなく、特に免許返納（昨年3月に返納）と共に、気持ちが暗くなるばかりです。せめて、老人が集まれる、近くの公民館の中に駄菓子屋さんみたいなものでもあったらと提案してみても、誰もその話にさえのってくれる人もな……。自分の健康のため、毎日3000歩を目指し、ウォーキングを心がけています。その時、途中に休むベンチもなし。住んでいる町だけれど、好きになれません。
- ・1. 1年間の時勢の中で、冬季は一番大変であること。2. 毎日生活で、健康第一、福祉かな。3. 自宅では、2人共暮らしのため、毎日、6時25分よりテレビ体操を行っております。
- ・健康。経済的。福祉。地域の居場所づくり
- ・家族みんなが健康で、構成（三世代以上）が暮らせること。
- ・健康で明るく生きること。
- ・1. 健康であること。2. 家庭に必要な人間であること。（風呂管理、ゴミ処理などの仕事）、3. 十分に情報を得ること。4. わずかな畑仕事ができること。5. 趣味に興ずること。”
- ・健康寿命を伸ばす。
- ・人の世話にならず、健康で過ごせること
- ・健康でいられること。身近な医療機関があること。交通機関が充実していること。社会福祉が充実していること。
- ・家族がいて、十分な収入があり、衣食住に困らないこと。
- ・安全、安心、心豊かな町。
- ・100年時代というとおりに、みんな年の割に元気でいらっしゃいます。サロン会にしても、週1回行っていますが、みんな1週間が待ち遠しいようです。気であること、会話をすること、どれも大事なことだと思います。自分がやりたいことを自由に出すことです。
- ・地域に大きくなくてもスーパーがあったらいい。
- ・自由である事。
- ・家族全員が健康であること。普通に暮らせる、少し余裕のある収入があること。地域の方々と信

頼のある地域であること、助け合える地域であること。

- ・安全で安心して暮らせる事。
- ・健康で少しでも長く家族の一役を務めたいと思っています。
- ・健康であること。家族はもちろん、子供たち、孫たちも。
- ・さゆりクリニックにリハビリを設置してください。みんなが望んでいます。どうぞ、かなえてください。
- ・健康。家庭円満、子供の成長。人と人との交流。
- ・山里に住んで四季を感じ、明日を平穏に迎えられて、自然と共生できれば幸せ実感。・現在もコロナ後遺症に悩まされている。町内には地域格、経済格差が目に見える。その結果、地域住民同士の会話すら「茶飲み話」ではなくなっている。大人の幸せを子供から得ようとすることに疑問あり。子供各々の個性を伸ばせる家庭環境、社会を大人は作ってやってこそ、双方の幸福が得られると考える。現代の車社会にあって、公共の交通だけが唯一の外出手段の老人にとって、安心安全を望むこと自体、ナンセンスということか。
- ・今、家族の手を借りずに自分で通院できること。
- ・家族が仲良く、元気で暮らすこと。
- ・健康であること、家族に迷惑をかけないように認知にも気を付けたいです。私は、旅して家に帰ってくると必ずいうことは、やはり、家が一番、飯豊が一番と口に出ます。やはり、気楽なのでしょうね。秋に山が白くなるとああ、当分のんびりできるんだねと思うし、春になると、高い山が白くなって覆っている雪を見ると、ああきれいだと思わず、私は飯豊に住んでよかったと思っています。